

## 発刊にあたって

武芸川まちづくり委員会

委員長 田内 修



野山の緑の色も美しく、若あゆ  
おどるところとなりました。  
昨年10月28日にご理解をいた  
だき設立されました武芸川まちづ  
くり委員会が、4月1日より具体的

に活動することとなりました。生涯学習センター、  
体育館、武道館、テニスコート、西グラウンドお  
よびパーゴルフ場の社会教育施設について関市  
より委託を受けて管理運営をすることからスター  
トし、既存の各種団体と協調しながら、団体同士  
が交流できる場を創出することが、新しい動きに  
繋がるものと考えています。

そこで、当委員会の活動を皆さんに知っていた  
だくため機関紙『わかあゆ』を発行することにい  
たしました。

機関紙名の命名につきましては、本年1月1日  
に発行しました『武芸川まちづくり委員会の発足

# わかあゆ

発行

武芸川町小知野779-1  
生涯学習センター内  
TEL 0575-46-3611

のお知らせ』号で募集しましたと  
ころ、二十数件の応募を頂きました  
た。それらを役員会で協議し『わ  
かあゆ』と決定させていただきま  
した。今後はこの機関紙で色々な  
情報を掲載することにより、武芸  
川町市民の絆を作るとともに、皆さんで企画され  
たまちづくりの事業を広報いたします。「住んでい  
てよかつた」「嫁にきてよかつた」と思われる自  
主・自立・協働・共助の理念を持った、地域から  
信頼されるまちづくりに努力してまいりたいと思  
っています。

地域の皆さんが長年培つてこられた知識や経験  
を、地域活動、後継者の育成などに提供していた  
だくとともに、地域社会の担い手としてご協力い  
ただくことがまちづくり委員会の本質であると考  
えています。

業務の第一歩は、市の施設である武芸川生涯学  
習センター等の指定管理者として、その運営にあ  
たることから始まります。当委員会は、武芸川地  
域内各種団体および個人で組織されており、将来  
的には地域活動全般にかかる活動体を目指して  
います。

このまちづくり委員会は、今まで築かれてきた

武芸川地域の歴史、文化及びいろいろな行事など  
の特性を生かしながら、住民意識の高揚と地域環  
境をつくりだし『元気で活力ある武芸川のまちづ  
くり』に貢献できれば幸いに思います。

皆様のご理解、ご協力とまちづくりの行事にご  
参加を頂きますと共に、この機関紙が皆さんのが  
稿の場ともなりますようお願いし、発刊のご挨拶  
とさせていただきます。

～辞令交付式～

## 『わたしのまちは私たちの手で』

「地域の活動は地域が担う」という関市の方針  
を受けて、平成22年10月28日に「武芸川まちづ  
くり委員会」が発足しました。

新年度を迎えた4月1日、本格的な活動に取組  
むために公募した職員20代～70代までの15名に  
対し、田内委員長から辞令が交付されました。

採用された職員は、生涯学習センター事務局5  
名（うち1名は常勤）で毎日2～3名が交代で、  
同夜間勤務は2名、図書館3名、パーゴルフ場  
4名で、それぞれ毎日1名ずつが交代で勤務する  
ことになります。

業務の第一歩は、市の施設である武芸川生涯学  
習センター等の指定管理者として、その運営にあ  
たることから始まります。当委員会は、武芸川地  
域内各種団体および個人で組織されており、将来  
的には地域活動全般にかかる活動体を目指して  
います。

委員長は、「地域のことは、地域に住む我々が中  
心となり、大きなうねりを作るべく尽力願いたい。  
また、住民が気軽に集まれる場も創りたしたい」  
と挨拶されました。それを受け、職員は武芸川を  
より良いまちにするために精いっぱい努力してい  
こうと意欲を燃やしていました。

☆まちづくり委員会 職員紹介

(運営をアシストするスタッフ)

生涯学習センター勤務

東海宗活

北村美保

田内修

澤井基光

杉山さつき 岩田幸子 大野有美

松本美由紀

北村美保

図書館勤務

西川美喜子

早川昌枝

新井きよ美

パターーゴルフ場勤務

生涯学習センター夜間勤務

田下恵司

相宮和郎

岩田宮計

山本由美子

井藤ふさ子

相宮千秋

私たち一同、「明るいまちづくり」に努力しますのでご支援のほどよろしくお願いします!

私たち一同、「明るいまちづくり」に努力しますのでご支援のほどよろしくお願いします!

平成23年度子ども会育成協議会が4月14日に開催されました。最初に役員選出があり、会長以下役員が左記のとおり選出されました。協議に入り、子ども会活動の方針を『地域における異年齢の子ども達の「生きる力」の育成や健全な育成に資する』としました。さらに、「①子ども会活動を通して奉仕の精神や協力性を育てる②高学年の子どものリーダーとしての資質を育て自主的な活動を生み出す③子ども達の自主的・自治的な活動を支援する。また子ども達の「生きる力」の育成や健全な育成に資する」としました。また、「④子ども会相互、他団体の交流を図り連携を深めること」を重点とし、施策については子ども会、P.T.A.、学校、青少年健全育成協議会と連携しながら進めていきます。例年実施してきたインリーダー宿泊研修会は諸般の事情から今年度については中止となりましたので、第二回役員会までに別の事業を検討することとなりました。

育成協議会  
会長 清水常充(高野)  
副会長 長井秀人(森本)

常任理事 太田博之(宇多院) 常任理事 武藤伸彦(跡部川北)

地区公会長

小藤稔幸(美谷) 松井洋二(金屋) 山田真(桶森)

澤井宏行(洞) 大野昭宏(市場) 桜井強志(一色)

杉本幸彦(平) 後藤慎也(小知野) 久保田誠(八幡)

井藤幸雄(高野) 安藤務(跡部上) 森可成(跡部下)

☆子ども会育成協議会役員会開催

# ☆地域見守りネットワーク

## 他地域に先駆け構築

去る2月17日町内の25の事業所・団体・関係機関が武芸川事務所に集い、それぞれの立場から地域内の要支援者に対する見守りネットワーク構築のための情報交換及び覚書の確認が行われ、「安全で安心なまちづくり協議会」が立ち上りました。

現在町内における高齢化率（65歳以上）が、約23%の現状を考えると大きなセーフティネットが構築されたことになります。この動きは、関市内では始めての活動であり、県内でもこうした小地域での組織化は例を見ない先駆け的な取組みとなります。

### 覚書

私たちは、武芸川町地内において要支援者と思われる人を発見した時は、地域民生委員及び関係機関に連絡する。

#### 一 事件・事故を目撃・発見した場合

二 緊急に保護しなければならない人を発見した場合

三 ひとり暮らしの高齢者及び高齢者世帯等の異変を感じた場合

四 登下校時の児童生徒に異変を感じた場合

五 地域住民の安全・安心にかかる情報の交換を行う

## 協力事業所一覧（八事業所）

郵便事業株関支店・岐阜ヤクルト販売株・伊縫新聞店

洞戸新聞店・JAめぐみの武芸川支店・森永牛乳平下

販売店・株ミルク冷凍・有岐北乳販

### 協力団体一覧（九団体）

武芸川まちづくり委員会・関市自治会連合会武芸川支部・関市武芸川民生委員児童委員協議会・関市消防団・武芸川方面隊・関市老人クラブ連合会武芸川支部・関市赤十字奉仕団武芸川分団・関市武芸川青少年健全育成協議会・関警察署地域安全指導員・関市社会福祉協議会武芸川支部

### 関係機関一覧（八機関）

町内四小中学校・むげがわ保育園・関市武芸川事務所・関警察署武芸川駐在所・関消防署武芸川出張所

# ☆新市議会議員の紹介

鵜飼七郎

武芸川町まちづくり委員会



の記念すべき第一号の会報の発行、誠におめでとうございます。

いご支援を賜り関市議会議員に当選させていただき、5月1日よりその職責に就かせていただきました。改めてその責任の重さに身の引き締まる思いであります。地域の皆様方との「対話と辯」を第一に、鵜飼議員と力を合わせ「住んで良かった武芸川町」と言つていただけるよう微力ながら活動させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

鵜見勇



日頃は皆様に大変お世話になり、誠に有難うございます。

今回の関市議会議員選挙で多大なるご支援を頂き誠に有難うございました。

私は行政職員としての四十

数年の経験を活かし、住民の皆様との対話や行動を大切にする活動に取組む所存でございます。合わせて私もまちづくり委員会が掲げている「武芸川に住んでよかつた・これからも住みたい」とより思つていただけるよう、微力ながら努力させて頂きますので、さらなるご支援をよろしくお願ひいたします。

☆各種団体等行事☆

**6月**

- アートフラー・俳句作品展示（ふるさと館）  
友愛訪問（社会福祉協議会）  
3日 河川・道路清掃ボランティア（白寿会）  
3日～4日 修学旅行（寺尾小）  
7日・21日 福祉総合相談（社会福祉協議会）  
9日 配食サービス（赤十字奉仕団）  
9日～10日 修学旅行（博愛小）  
18日 せきホタルの学校（自然・生活共生会）  
20日 視察研修 京都建仁寺他（郷土史研究会）  
下旬 武芸小サポート会議（武芸小）

**7月**

- 郷土史研究会・ふれあいパッチワーク作品展示  
(ふるさと館)

高齢者との交流会（美谷会）

6月30日～1日 篠島研修（武芸川中）

7日 七夕会（むげがわ保育園）

9日～10日 音楽＆ホタル観賞会（自然・生活共生会、清潔なまちづくり推進指導委員）

19日 定例行政相談（行政相談員）

福祉総合相談（社会福祉協議会）

21日 配食サービス（赤十字奉仕団）

22日 夕涼み会（むげがわ保育園）

23日 あすなろキャンプ（寺尾小）

24日 雪組合宿（武芸川幼稚園）

**8月**

- 水墨画クラブ作品展示（ふるさと館）  
14日 ふるさと夏まつり花火大会（同実行委）  
16日 福祉総合相談（社会福祉協議会）  
21日 資源回収（武芸川中）  
24日 関市労連カラオケを楽しむ会（白寿会）

☆パーゴルフ場利用のご案内

暖かくなりました!!パーゴルフはいかがですか?

利用料 大人 250円 中高生 150円

子供 50円

所要時間 18ホール1周 通常約1時間

☆武芸川まちづくり会員を募集します!

武芸川まちづくり委員会は地域活動やボランティア活動、まちづくり活動を積極的に支援する会であります。そこで、まちづくりの推進にご協力いただける会員を募集します。武芸川地域の将来、私たちの日常生活をより充実させるために一緒に活動してみようではありませんか。

☆加入条件 武芸川地域に在住、もしくは勤務の団

体または個人

☆会費 当面無料

☆申込方法 生涯学習センターまちづくり委員会へ

ご連絡ください。

☆指導者を募集します!

①人材バンク 開設のお知らせ②

新しく「まちづくり委員会」が発足したのに合わせ、左記により町内在住の方の指導者を網羅した人材バンクを立ち上げたいと存じます。

皆様の登録をお待ちしております。

記

目的・地内で開催される各種講座、集会、会合などでの講師（公演・お話・実技指導など）として活動していただきます。

人材・歴史、スポーツ、手芸、ダンス、絵画、福祉、子供会等、どんな分野でも構いませんが、指導的立場で指導いただける方

登録先・武芸川まちづくり委員会  
登録内容・氏名、住所、電話番号、指導分野  
生涯学習センター

☆ふれあいコート

みなさんの意見や感想、サークルのメンバー募集、写真などを紹介していきたいと思います。生涯学習センターの事務所前の投稿BOXにいれていただき、郵便・FAX等で生涯学習センターまで送ってください。  
お待ちしています。

TEL46-3611  
FAX46-3612

先 〒501-2602

関市武芸川町小知野779の1

生涯学習センター内

武芸川まちづくり委員会